



かつての「米どころ足立」を次世代へ

都市農業公園で “ちびっこ田植え体験”を開催

令和8年5月21日 送付枚数：1枚

！ここがポイント！

■足立区唯一のお米作り体験ができる公園

区内で唯一、田植えから収穫までお米作り体験を一般公募している都市農業公園。中でも「田植え体験」は区内外問わず応募が殺到する毎年大人気のイベントです。参加者の手で植えられた稲は夏にかけて生長し、収穫期には玄米が約300kg収穫される予定です。

■未就学児限定！“ちびっこ田植え体験”

ファミリー層の公園利用者の要望から、2022年より実現した親子向け田植え体験イベント「ちびっこ田植え」。「田植え体験」の中でも唯一の先着受付イベントです。泥んこ遊びが好きな子どもはもちろん、田んぼの泥に入る体験が初めての子どもも大歓迎です。

■生きもののいっぱい！命が育まれる無農薬の田んぼ

「無農薬・無化学肥料でつくる」という理念を都市農業公園は大切にしています。田んぼの環境が良好なので、東京23区内で近い将来絶滅が危惧されているニホンアマガエル（絶滅危惧IB類）なども見られる他、ギンヤンマのようなトンボ類のヤゴなども生息しています。「田植え体験」を通じて、生きものにも触れることができる絶好の機会です。

昭和30年代頃までは東京の米生産地としても有名だった足立区。都市化により農業用水路が減り、いつしか水田も姿を消しましたが、都市農業公園ではそんな過去を懐かしむ田園風景が見られます。子どもだけでなく大人にとっても、日常生活では体験できない貴重な機会となっています。ぜひ、取材・報道をお願いします。

ちびっこ田植え体験の概要 ※雨天中止

■日時：6月14日（日）①10:00-10:30 ②11:00-11:30
③12:00-12:30

■対象：2歳以上の未就学児

※保護者1名の同伴が必須、大人1名の同伴で子ども2名まで参加可能

■受付：公園内にある都市農業交流館1階の管理事務所に
て各回先着6名

■持物：帽子、水筒、タオル、汚れても良い服装、ハイソックス（使い捨てできるもの）

■場所：足立区都市農業公園（足立区鹿浜2-44-1）

■費用：100円



▲昨年の様子

「初めての泥の感触にドキドキした」
という声をいただいております

※田植え関連の他、イベントやお米の詳細はHPやInstagramでも随時発信いたします。

HP URL：<https://toshino.ces-net.jp/cn8/program.html>

Instagram URL：<https://www.instagram.com/adachi.toshino/>

■本件に関する問い合わせ先

足立区都市農業公園 責任者：浅羽 広報：木村・青山 ☎03-3853-4114

■発信者

政策経営部 報道広報課 報道担当 青沼 ☎03-3880-5816 〓070-6441-0042